

千葉県議会議員 折本たつのり

「THE いざ!」 県政報告

Vol.3 2023.7

しがらみのない
公正な県政を

背景写真：弁天ふれあいの森公園

千葉県議会議員

無所属・有志の会

折本たつのり

県警本部ツアー開催

2023.8.24 浦安市役所ロータリー前 am9:30集合



折本龍則プロフィール

昭和59年(1984年)浦安市堀江生まれ
富岡保育園、いまがわ学園、吹上幼稚園出身
浦安市立日の出小学校・中学校卒業
早稲田大学高等学院卒業
早稲田大学政治経済学部卒業
早稲田大学雄弁会第117代幹事長
インドに渡り日本語教育に従事
浦安市議会議員[2019.4~2023.3]
会社役員
妻と長女の三人家族
現在 千葉県議会議員1期目



県議になっても続けます!

参加
無料

県政報告会 9月第3週予定

WAVE101(新浦安イオン4F)市民サロン5 15:00~16:30

定例演説

新浦安駅毎週日曜日 15:00~

そのほか随時
市内各所を
遊説します

皆様の声をお寄せ
ください!

《お問い合わせ先》 折本たつのり事務所

千葉県浦安市美浜3-25-15-2F

TEL:070-7656-3998 Mail: orimoto1@gmail.com

SNS各種で
情報発信中!



公式LINE



Twitter



Instagram



Facebook



YouTube

県警本部ツアー開催

夏休み
特別企画



事前申込み制 2023年8月24日[木]
浦安市役所ロータリー前am9:30集合

親子参加
OK!

参加費
1人500円
(未就学児無料)

定員30名
(先着順)

千葉県警察本部の通信指令室(110番センター)や交通管制センターを見学します。110番がどのように機能して、市民の安全を守るのか。管制センターでは、複雑化した道路網の交通管制のしくみを学びます。

また、警察車両の見学や、自転車通行のシュミレーション、モニター写真の作成テストなど、県警本部を満喫出来る企画です。

夏休み最後の思い出に、ぜひご家族でご参加ください。



千葉県警察本部

※千葉県警察本部リーフレットより



通信指令室は、事件や事故などが発生した場合の緊急通報である110番を受け付け、その通報現場から最寄りの警察署やパトカー等へ指令し、警察官を現場に向かわせて事件や事故の処理や解決を図る、警察活動の要と言える重要な役割を担っています。千葉県内の110番通報は、全て千葉県警察本部の通信指令室に繋がるようになっています。通信指令室の警察官は、県民の皆様が安全で安心できる生活を守るため、24時間体制で110番通報にお応えしています。

※千葉県警察本部リーフレットより

県警本部ツアータイムテーブル

- 9:30 浦安市役所ロータリー前集合
- 10:30 千葉県警察本部到着
- 10:30 通信司令室、交通管制センター見学
- 11:30 県庁食堂で昼食
- 12:30 広報センター「シーポックワールド」見学
- 13:15 自動車警ら隊、水上警察隊見学
- 15:00 浦安市役所前帰着



白バイにも
乗れるよ!

参加申込み

下記の内容をお電話にて
お伝えください

- ①お名前 ②参加人数
③ご連絡先

[お問合せ先] 070-7656-3998

注意事項

- ※雨天決行
- ※小学校6年生未満のお子様は保護者の方同伴でご参加ください
- ※大型バスでの移動となります
現地集合をご希望の場合は事前にご相談ください
- ※昼食時の飲食代は各自お支払いください
- ※途中までのご参加も可能です



リフト装置が付いており、車いすの方もそのまま乗り降りできます。

通学路緊急一斉点検

再度確認のお願い

千葉県は、令和3年6月八街市において発生した、小学生の交通死亡事故を受け、市町村立(千葉市立を除く)の全小学校の一斉点検を行い、各関係機関において対策を進めています。

そして、この6月には、令和5年3月末時点の進捗状況を取りまとめ、報道発表しました。

浦安市では、対策必要箇所数 62箇所 に対して、対策済み箇所数 62箇所 対応予定箇所数 0箇所(令和5年3月末現在)として、全て対策済みと報告しています。

しかし、日の出 ジアイルズ交差点(写真)のように、地元から危険性を指摘されていたにもかかわらず、事故が起こってしまったケースもあります。「対策済み」となっている箇所も含めて、通学路、散歩道、遊び場等、危険がないか再度確認をお願いいたします。



ジアイルズ交差点



詳細はBlogにて
ご確認ください



2021年9月28日(事故当日)のブログより



浦安水門ツアー報告

たくさんのご参加
有り難うございました!

2023年6月18日[日曜日]

浦安の水門を市民の方々と巡りました



6/18水門ツアーを開催。当日は、老若男女20名を超える市民の方々にご参加頂きました。ツアーは、猫実排水機場、境川東水門・排水機場、堀江排水機場、境川西水門の順に徒歩で。皆さんの健脚には驚きました。

途中、堀江のあさひ食堂で美味しい昼食。

安全面の理由から一般の方は施設に立ち入る事が出来ないため、現地ごとに順次私が事前に視察した内部の写真で解説をしました。浦安市の企画政策課長、市長公室長を務められた中山高樹さんにもご参加頂きプロフェッショナルな解説をして頂きました。



中山高樹さん



あさひ食堂



境川東水門

境川東水門



猫実排水機場



境川西水門

浦安排水機場

四方を海と川に囲まれ地表が低い浦安において、水門・排水機場は、台風などの大雨や高潮の際に内水を河川や海に排除し氾濫を防ぐ重要な役割を担っています。

今回巡った水門・排水機場は千葉県が管理し、運営は浦安市が受託。さらに浦安市は民間の事業者にも委託しています。

この管理体制について参加者の方から質問がありました。

猫実川の水を三番瀬に排出する猫実排水機場(浦安高校の前)は、2階が操作室になっており、2台あるポンプを浦安市と市川市がそれぞれ操作しています。市川は市の職員が担当しているのに浦安は民間事業者に任せているのはなぜか。職員が災害時や緊急に駆けつけられるのか。といった内容です。

市役所前にある境川東水門は、境川上流の水を下流に排出します。

東水門は正門と副門に分かれ正門の改修時に副門を使います。

年間200回程度開閉しているそうです。急な階段を上った正門の操作室は、改修が終わったばかりで綺麗ですが、エアコンもなく職員さんにはかなり過酷な労働環境。皆さん、写真を見て納得です。



堀江排水機場



昼食後に向かった堀江排水機場は、堀江川の水を旧江戸川に排出しています。新館と旧館の2棟にはポンプが3基。

耐震性不足が指摘された旧館は、昭和44年の建造で老朽化が進み、現在県が耐震工事の設計を進めています。

堀江排水機場からは旧江戸川の護岸沿いを歩き、境川西水門終点に辿り着きました。

万歩計を見たら3万歩以上が記録されていて、その数字に、疲れよりも満足感ひとしおでした。

暑い中最後までお付き合い抱いた参加者の皆さまに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

活動報告



7/10

昨日は市川児童相談所を視察し、所長さんから詳しくお話を伺いました。市川児童相談所は浦安と市川、鎌ヶ谷、船橋市を管轄しています。虐待や障害児、不登校等の相談に対応し現在定員28名に対し46名の児童を保護しています。

昨年度の相談件数は2457件で、身体的虐待が656、ネグレクト530、心理的虐待1227、性的虐待44となっています。

5年程前に2000件を超え急増傾向にあるとのこと。その要因は、核家族化による育児ストレスの増加や、虐待への関心度が高まり、察知されやすくなったこと等です。

また指摘されている職員不足についても、彼らの多くが児童福祉司や心理士などの専門職からなり、在所3年未満の職員が7割に上っています。

長時間の過酷な労働環境に加え、待遇面や県内での異動を敬遠し他都県に流れている実情がある様です。

所長さんの話では、虐待が起きてからの対応ではなく産後ケアなどの段階で予兆を察知し予防に努める事が大事との事でした。

行政機能の強化は必要ですが、より根本的には家族や地域社会における共助を公助が如何に支えるかという視点が重要と感じました。ありがとうございました。



7/12

昨日、千葉県議会の6月議会が閉会。

県議になって初めての定例議会は、補正予算の上程はなく、条例案や請願の審議、意見書の採決がありました。また、私は今回登壇する機会はありませんでしたが、多くの議員の一般質問を聞き、千葉県の実情に関する理解が深まりました。浦安市議会ではなかったヤジが飛び交う場面など、独特の雰囲気がある県議会。今年の12月議会では、最初の一般質問をする予定ですので是非傍聴にお越し下さい。



6/30

本日は県議会一般質問最終日でした。休会中、私が所属する港湾整備振興推進議連の総会に出席。その後、県産農産物の輸出規制について当局から説明を受けました。

閉会後は、保育所への施設型給付金(補助金)の支給についてや、坂下しげき県議の一般質問にも取り上げられた、災害時の給水体制、東京ベイ市川浦安医療センターの救命救急センター指定について、当局のレクチャーを受けました。知りたい事は山ほどありますが、一々丁寧に教えてもらって、本当にありがたいです。ちなみに本市には、三次(重篤)救急を担う救命救急センターとして順天堂大学病院が指定されていますが、現在新たに東京ベイ医療センターが申請しています。市川市には現状救急センターがありません。

給水体制については市川に1日約1.2万人(3L×7往復)に対応できる給水車が3台あるほか、浦安には富岡中央公園と、明海総合公園に耐震性貯留槽(各100t)が埋設されています。



7/6

本日は、午前から私が所属する農林水産常任委員会で初の質問をしたあと、委員会による県内調査(視察)に参加しました。

質問では、県が所有する漁業取締船「ふさかぜ」を活用して近年増加する三番瀬での密漁対策が出来ないか。国のみどりの食料システム戦略策定を受けて有機農業を増やすための県の取組みと、学校での有機給食促進について聞きました。

県内調査では、御宿の水産情報通信センター(漁船の安全確保と操業の効率化を支援)と、質疑でも触れた勝浦の漁業取締船「ふさかぜ」(145t)、真鯛の栽培漁業(卵から稚魚まで育て放流)を推進している水産総合研究センターを視察しました。大変勉強になりました。



6/26

本日も朝から本会議。

さて、先日の定例演説の折、市民の方から車道の自転車通行帯の標示について質問されました。

市川は路側帯の内側に標示されているのに浦安は外側(車道の内側)に標示されている(写真)。その理由と危険性がないか教えてほしいというものです。

私も疑問を感じ、浦安市に問い合わせました。

市によると、自転車と羽矢の標示は路側帯が80センチ未満だと外側に標示するとの事でした。何故80センチに満たないのかとお聞きしたら、歩道に接する車道は路側帯を設ける必要がなく車両が歩道に接近しないように狭い幅で外側線を引いているとのことでした。しかし、今後歩道の自転車通行特例が解除されるなかで、安全面を考慮し道路標示の変更も検討するとの回答がありました。ちなみに路側帯の内側での自転車通行帯表示は市内にもあります。今日北栄4丁目の現場を確認しました。今後の進捗を注視していきます。